

入江あき子の

県議会報告



- 医療・介護の連携は待ったなし!!
地域の受け皿をどうつくるか?
- 活動報告
●代表質問より
●入江あき子の議員報酬
政務活動費

医療・介護の連携は待ったなし!!

地域の受け皿をどうつくるか?!

高齢化が全国2番目の速さで進む千葉県。75歳以上の高齢者が激増する2025年に向けて、医療と介護を一体化する政策が進められています。9月議会代表質問でその現状や課題について、取り上げました。

地域包括ケアとは

どうなる?!印旛医療圏

2014年6月、地域医療・介護総合推進法が成立。病院ベッドを減らし、在宅医療・介護に軸足を置く方針が示されました。以来、県や市は医療・介護・福祉が一体となった仕組みづくり「地域包括ケアシステム」に取り組んでいます。これがかまくいけば、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられ、また、医療介護費の削減につながるとされています。しかし、実際は簡単ではありません。

佐倉市や酒々井町を含む印旛医療圏では、2030年に75歳以上の人口がピークを迎えます。これに伴い、急性心筋梗塞、脳梗塞や肺炎・気管支炎の入院患者が大きく増加します。そのため2025年の全体の必要病床数は現在より177増の5,548床となっています。(グラフ1)

0床を加えると、1,098床もオーバーとなります。一方、病院から在宅へ戻すためのリハビリを行う回復期病床は1,148床も不足。新たにできた「地域包括ケア病床」も急性期と在宅の橋渡し役として期待されていますが、今後の調整が必要です。現在、医療機関同士で病床機能の再編に向けて協議中ですが、適正な形に近づけるために、県のリーダーシップが求められています。

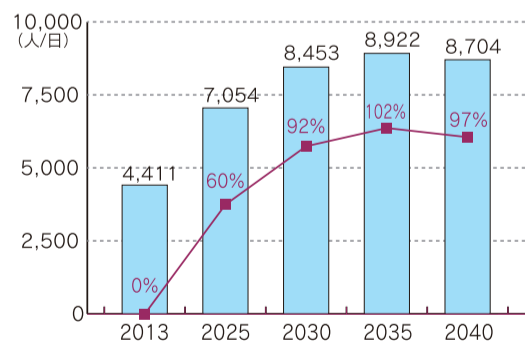
深刻な人材不足

介護でも、地域の受け皿づくりは進んでいません。「地域包括ケア」では、中学校区でおおむね30分以内でのサービスの提供をめざしており、その要が「地域密着型サービス」です。県内の整備状況は、「定期巡回・随時対応型訪問看護介護(在宅への介護・看護の提供)」は、18市に46事業所(印旛圏域:6市6事業所)。「看護小規模多機能型居宅介護(通いを中心

に訪問・泊りなど柔軟なサービスに看護も提供)」は、わずか13市15事業所(印旛圏域:ゼロ)でした。県が立ち上げの助成を行うことで徐々に広がっていますが、計画どおりには整備が進んでいません。その主な原因は、看護師不足です。

また、在宅医療の需要も2035年まで増加(グラフ2)しますが、それを担う医師も不足しています。県が中・長期的に医療・介護従事者の人材育成に主体的に取り組む、処遇改善や働く環境の整備を積極的に進めていく必要があります。

【グラフ2】在宅医療需要の推移(印旛区域)



■2013年をゼロとした変化率 *千葉県健康福祉部資料に基づき作成

全国が注目する「まめネット」

今年8月、島根県を訪れ、同県が開発した「島根医療情報ネットワーク(通称まめネット)」について、学んできました。少ない医療者で地域医療や在宅ケアの質を担保するため、病院、診療所、訪問看護、薬局、介護施設、行政等が全県的なITネットワークに参加し、了解を得た患者の情報を共有・連携して適切なケアを実施。県内病院の84%、診療所の47%、約800機関が

参加しています。利用カードの発行枚数は4万枚で全国1位。診療所からは「他の病院での検査結果など正確なデータを基に診察することができると、訪問看護ステーションからは「患者の状態を訪問前に確認し、適切なケアをすることができると」という声が寄せられ、非常に有効に機能しているとのこと。

一方、千葉県では、急性期から回復期、在宅までの医療機関の情報共有・連携のための「地域医療連携パス」がありますが、4年前の使用実績は脳卒中が64病院、がんが42病院と伸びていません。

この他、千葉県でも2010年度に「まめネット」のような全県共有型の医療ITネットワークを開発し、5年間運用していました。しかし、参加機関は44施設、登録患者も88名に留まった結果、県は3年前にこの事業を廃止しました。限られた医療資源を効果的、効果的に活用するためのITネットワークが千葉ではなぜうまくいかなかったのか、その反省が次の展開に生かされているのか、大いに疑問です。

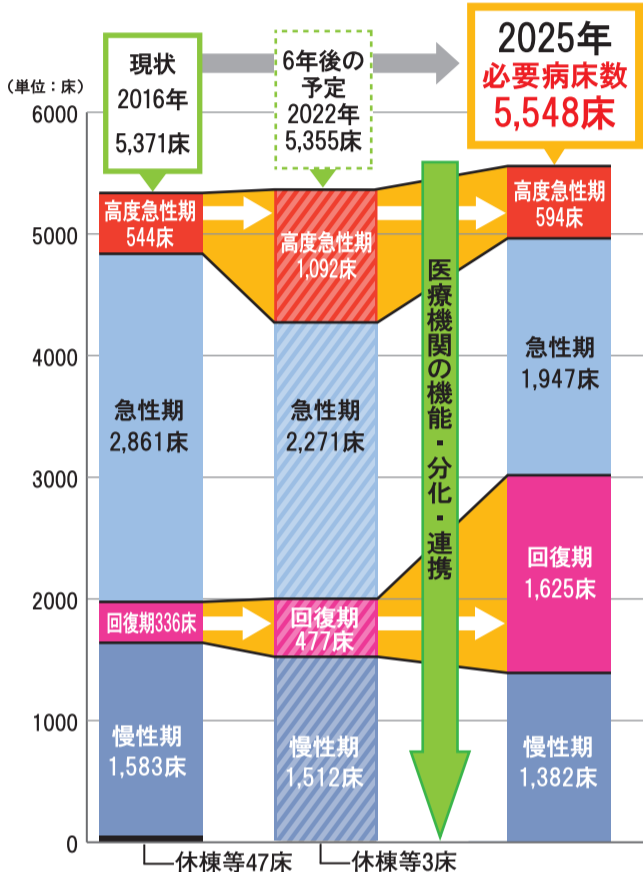
今後とも地域医療の充実や介護との連携という難しい課題について、市町村へのバックアップをはじめ、県の役割をしっかりと果たすよう働きかけていきます。



島根県立中央病院を視察「まめネット」参加受付コーナーにて

【グラフ1】2025年の病床数の推移(印旛医療圏)

医療機関所在地ベース 成田市・佐倉市・四街道市・八街市・印西市・白井市・富里市・酒々井町・栄町



「平成28年度病床機能報告の結果」資料に基づき作成

活動報告



教育

県立鳥取図書館 8/9



水問題

印旛沼清掃活動 10/28



調査活動

歩道の根上がり危険箇所 10/1



地域医療

成田日赤病院 備蓄倉庫 8/28



政策

県への予算要望書提出 10/12



防災

佐倉市防災訓練 10/1



神門地区 再生土埋立て現場 8/30



国際医療福祉大学医学部 8/28

入江あき子の議員報酬

2016.1~12月(単位:円)

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 議員報酬, 期末手当, 所得税, etc.

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 議員活動費, 議員期末手当, etc.

*議員活動費と議員期末手当は、入江個人が受け取った金額です。

政務活動費 (2016年度)

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 調査研究費, 研修費, 会議費, etc.

■県政務活動費:年額1人420万円。そのうち未使用分218,346円は返還しました。

今年4月、国家戦略特区により、「既存の医学部とは異なる医師を養成する」という目的で、国際医療福祉大学医学部が成田に新設された。...

入江 協定締結後、具体的にどのような協議を行っているのか。入江 水面下での協議では、地域医療への貢献が担保されるのか、全く見えない。...

保健医療担当部長 会議の開催状況や会議資料等については、千葉県情報公開条例に基づき公開していく。コメント 後日、資料請求を行いました。...

国家戦略特区 医学部新設問題 話し合いの記録はナシ。「森友・加計学園問題」と同じ?

副知事 今年7月19日に県、成田市、大学の三者による協議を行った。...

代表質問より

千葉県の公立高校の授業料は、年間約12万円。これに対し、私立高校の学費(授業料+学校納付金)の平均は、約55万円。...

入江 千葉県奨学金貸付金の返還金の滞納状況はどうか。教育長 昨年度の滞納者数は729名で、返還対象者4835名に占める割合は、15.1%。...

所得世帯向けの「奨学給付金」の拡充を働きかけていく。入江 神奈川県では遅延利息を取っていない。...



Akiko's PROFILE

入江あき子 プロフィール

- 1965年 仙台生まれ
現在 千葉県議会議員2期目 会派:市民ネット・社民・無所属
1988年 国際基督教大学(ICU) 教養学部社会科学科卒業
2003~2011年 佐倉市議会議員
現在 千葉県議会議員2期目 会派:市民ネット・社民・無所属
・商工労働企業常任委員会委員
・千葉県議会地震・津波対策議員連盟所属
・千葉県議会資源エネルギー問題懇話会所属
・原発事故子ども・被災者支援法推進自治体議員連盟所属
・自治体議員立憲ネットワーク所属
・ハッ場ダムを考える1都5県議会議員の会事務局長
・利根川流域市民委員会幹事